

# 【きつとね！ 年末交流会 2023】

2023.11.22 ホテル日航ノースランド帯広

## ～市長講演要旨～

皆さん、こんばんは。

年末交流会をこういう形で出来る事、大変うれしく感じております。久しぶりに皆さんと直接食事もしながら、お話しできるのを大変楽しみに参りました。

私の今日の持ち時間、15分ということでありまして。多少早口になりますが、ご容赦いただきたいと思っております。

先ず、このタイトルページにあります建物ですが、10月14日に動物園にオープンした、「ビジターセンター」であります。これは、私が公私ともにお世話になっております、福原朋治さんにご寄附をいただいたものであります。改めてお礼を申し上げたいと思っております。



アードブルーとが

### 今日の話し

- ① 近況報告(7/25～11/21)
- ② 日経の記事から
- ③ 最近の読書から(10月・11月)

2

今日のお話ですが、先ず、近況報告、それから、最近気になった日経の記事から2点ほど紹介し、最後に、10月・11月議会終了後出張が多かったものですから、出張先で読んだいくつもの面白かった本を皆さんにご紹介出来たらなと思っております。

先ず近況報告の一番目でありまして、全国、国際規模で行われているイベントについてお話をさせていただきます。

夏の高校総体、インターハイであります。30年ぶりに北海道で開催をされました。地元の高校生、それから関係者の皆さんに大変お世話になり、無事帯広での開催もできたところではありますが、この帯広での開催、スライドにもありますが、女子サッカーと剣道とアーチェリーでございました。大変暑い中でありましたが、無事終了させていただくことができました。

### ・全国高校総体(インターハイ)



- ・サッカー(女子)  
7/25～7/30
- ・剣道  
8/3～8/6
- ・アーチェリー  
8/9～8/10

3

### ・ポストサミットアドベンチャー（9/16）



4

この写真は双葉幼稚園でアイヌの古典舞踊を外国人の皆さんと一緒に踊っているところの  
写真であります。皆さん楽しんで帰られたところでもあります。

これはつい先日であります、スピー  
ドスケートのワールドカップです。

5年ぶりの帯広開催になりました。

ご案内の通り、今回十勝勢が大活躍を  
してくれまして、メダルラッシュに会場  
が湧きました。地元のたくさんの子供た  
ちも応援に来てくれていましたので、良  
かったなと思ったところです。

この他にも、様々なイベントが再開さ  
れました。「平原まつり」も始まりました。それから「フードバレーとかちマラソン」もフル  
スペックでやることが出来たということで、もう活気が大分戻ってきたなということであり  
ます。

### ・ISUワールドカップスピードスケート 帯広大会

(11/10～)



5

### ・各種 周年行事

#### ▼帯広柏葉高校 創立 全日制100周年・定時制70周年 記念式典・祝賀会（10/7）



#### ▼十勝川治水100周年記念事業 （10/21）



6

次に各種周年事業であります、9  
月・10月、学校、姉妹都市、業界団体  
の周年事業が多く行われました。

左側のスライドは帯広柏葉高校が  
10月7日に全日制100周年・定時制  
70周年の記念事業が実施されたところ  
であります。

50周年の時、私は17歳で高校に在  
学をしており、その時のイベントで市  
長挨拶というのがございました。

私が初めて時の市長を間近で見た吉村博さんでありました。

吉村市長の顔を初めて見たのが17歳。それから50年経って私が挨拶をさせられまして、  
非常に感慨深いものを感じました。

その右側でございますが、10月21日に十勝川治水事業100年の節目ということで記

念式典が行われました。記念協賛会というのを組織させていただきまして、十勝川インフォメーションセンター付近に大変立派な記念碑を建てることができました。これは本日お見えの帯広建設業協会萩原会長のお力添えをいただきながら出来たことでありまして、改めて高い席からでありますがお礼を申し上げたいと思います。

そのほか、周年事業、学校関係について口頭で言いますと、私が出席した分でも北栄小学校が9月24日に創立70周年記念、帯広大谷学園が10月3日に創立100周年記念、帯広工業高校が10月15日に創立60周年記念。今年は本当に周年事業が多かったなと思います。その他、業界団体ですと、10月20日に帯広卸売市場の創立110周年記念もありましたし、十勝農業機械協議会が創立50周年ということでございました。今年は十勝のこれまでの歴史を色々なフィールドから見直す、見つめ直す、そういう年だったのかなと感じております。

**国際姉妹都市締結55周年 スワード市訪問団来訪  
(10/26~11/2)**



7

このスライドは、姉妹都市でありますアラスカ州のスワード市との国際姉妹提携が55周年でございまして10月26日から11月2日まで、訪問団13名の方においでいただきました。

ちょうどこのタイミングは「菊まつり」もございましたし、マラソン大会もございまして、訪問団の方たちにもご参加いただきました。

ちなみに、松崎町とも姉妹提携を結んで

おりましてこれは今年45周年、それから徳島市とも姉妹提携を結んでおりますが、こちらが40周年ということでございます。

**各種 要望活動**

- 9/11 **小中学校等の冷房設備整備に関して緊急要望**
- 10/4~5 **国営かんがい排水事業清川二期地区の新規事業着手に関して要望**
- 11/7 **十勝の高規格道路ネットワーク及び十勝川治水事業促進に関して要望**
- 11/8 **北海道の自衛隊体制強化を求める要望**
- 11/14~15 **北海道市長会、全国市長会 秋季中央要望**

8

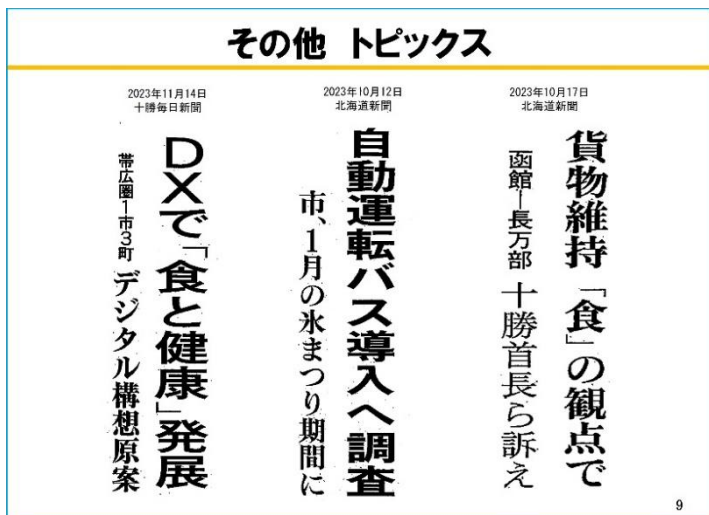
先ほど、中川代議士の方からご紹介いただきました、各種要望活動をやらせていただきました。

その中で主だったことだけ書きましたが、9月11日、翌日から市議会のスタートの日でしたが、日帰りで全道市長会の役員で回り、小中学校のエアコン整備に関して緊急要望に行っていました。

それから10月の頭には国営かんがい排水事業清川二期地区の新規事業着手に関しての要望にも行かせていただきました。その他、先週ですが11月14~15日、これは北海道市長会、全国市長会の要望活動を役員として参加をさせていただきました。

政府・与党を回ります。幹事長、政調会長等々回らせていただきまして、小中学校のエアコンの問題、それから給食費の国での負担の要請、この辺の話をしてきました。

## その他 トピックス



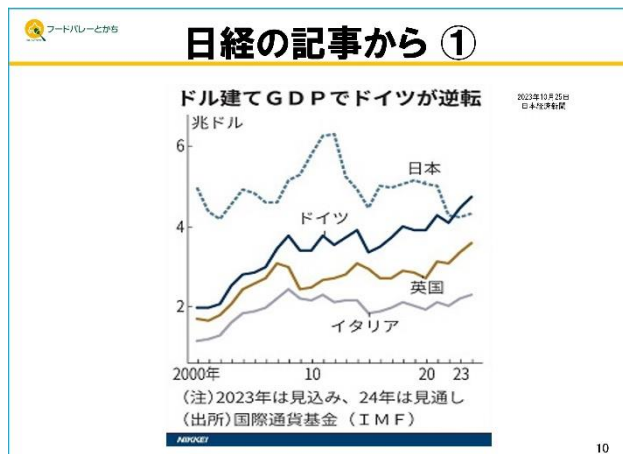
このスライドは、貨物の維持、「食」の観点でと書いてありますが、10月16日に北海道主催の鉄道貨物輸送に関する地域意見交換会がありました。

そこでも、川西のインターチェンジ付近におけます、備蓄・加工・物流基地についての必要性の意見交換をさせていただきました。

それから真ん中になりますが、来年1月の帯広の氷まつりの期間中に自動運転バスの試験走行を行うということが決まりました。自動運転の走行をとにかく検証をして来年以降しっかりとさらに対応を進めていきたいと思っております。

一番左側になりますが、私共帯広圏と呼んでおりますが、1市3町でデジタル構想を今一緒に作っています。ご案内のように1市3町で十勝全体の人口の三分の二、25万人をカバーいたします。十勝全部を一斉にデジタル化していくというのは、基本的に難しいので、先ずはこの1市3町、車で15分位でお互い行ける中身をほぼ同じシステムで回るようにしていきたいなということで、今構想自体を一緒に作っております。これも新しい試みだということでもあります。

それから真ん中になりますが、



次に、日経の記事から2つご紹介をしたいと思えます。最初は、10月27日の記事であります。

これはIMF（国際通貨基金）の予想で2023年の日本のGDPがドイツに抜かれて4位に転落するという記事でありました。

2000年、今から20年以上前ですが、そのタイミングで日本は2位でした。これはご記憶にあると思えます。当時のドイツ

から見て日本のGDPは2倍もありました。中国に至っては、日本は中国の4倍でありました。これが今回抜かれてしまうということになります。中国に関してはとっくに抜かれていますが、皆さん大体人口が多いからだろうという話になると思えますが、ドイツの人口というのは日本の三分の二しかありません。ですから、中国に負けてしまうのは歴史の必然みたいなものがありますが、もうすでに人口の少ないドイツにも負けてしまったというところが、一つ皆さんにご紹介したいところです。

2000年からの伸び率をご紹介しますと、中国はこの20年間で12倍になっています。アメリカは2.6倍。そしてドイツは1.9倍。日本は1.1倍です。

日本は素晴らしい国だと自分も思っていますし、愛してる国ですが、この20年間経済の

面で見るとかなり苦戦をしてきているというところではあります。

我々はその認識を少し変えながら頑張っていかなければならないということだと思えます。僕らの中で日本は世界の経済大国だと思い込んでいるところがありますが、気を付けていかなければならないと思っています。

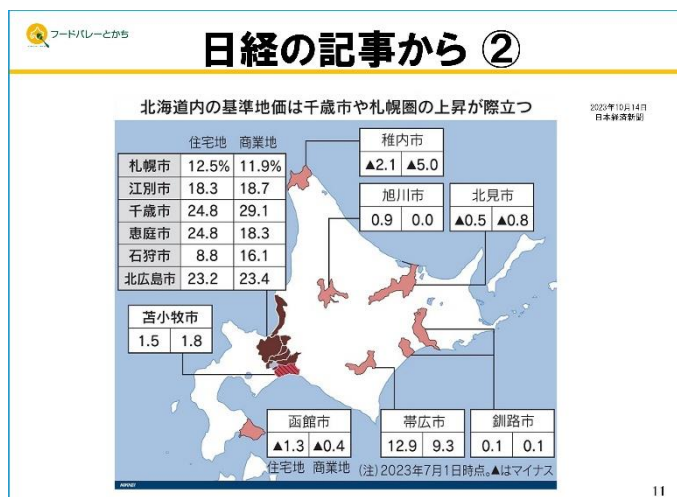
私はロンドンに1989年から1995年までおりました。すごくいい時にロンドンに行かせてもらったと思います。

その例を申し上げますと、95年の世界のGDPに占める日本の割合は18%ありました。それが2021年の数字を見ると5%になってしまっています。

これは凄く大きな変化だと思っていますし、89年に私がロンドンに行った年、すごく日本の企業は大切にされました。なぜかと思えますとこの1989年の株式の時価総額、会社の価値です。これで全世界の50位の内に、日本企業が32社入っていました。

去年は1社しか入っていません。トヨタだけだと思えます。

ですから、ここまで世界の中における日本は変わってきたぞと認識をしながらいかなければならないと思っております。



もう一つ。これをご覧になった方は多かったと思いますが、10月14日の日経の記事です。

道内の土地の基準価格です。

ラピダスの周辺のところ、江別市が住宅地18%、商業地でも18%。札幌市は住宅地12%、商業地12%弱となっています。北広島市は前が安かったものでどんどん上がっています。

ご注目いただきたいのが北海道第2のまち旭川市は住宅地も商業地も

0.9%または0%の変化しかありません。

函館市は住宅地マイナス1.3%、商業地マイナス0.4%。土地の値段が下がっています。

釧路市も住宅地0.1%、商業地0.1%とほとんど変わっていません。

北見市も住宅地マイナス0.5%、商業地マイナス0.8%とこれも値下がりしています。

帯広市は住宅地12.9%、商業地9.3%です。

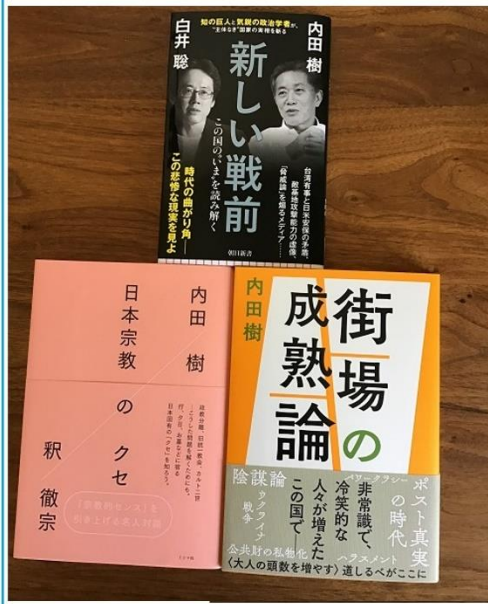
先ほど、中川代議士に言ってもらいましたが、ここで(北海道を真ん中で)切ってみると、東半分で土地の値段が上がっているのは帯広市だけです。

これはどうしてだろう。

改めて申しますと、食の安全保障や食料供給を考えたときに、この地域がどれだけ大切か。「フードバレーとかち」ということがどれだけ大切かということがこういうものに出ているのであろう。

これは期待値です。土地と株の値段というのは期待値ですので、こういう状況だということとを是非ご紹介したかったのです。

## 最近の読書から(10月・11月)①



この3冊(「新しい戦前」「街場の成熟論」「日本宗教のクセ」)は結構面白いです。

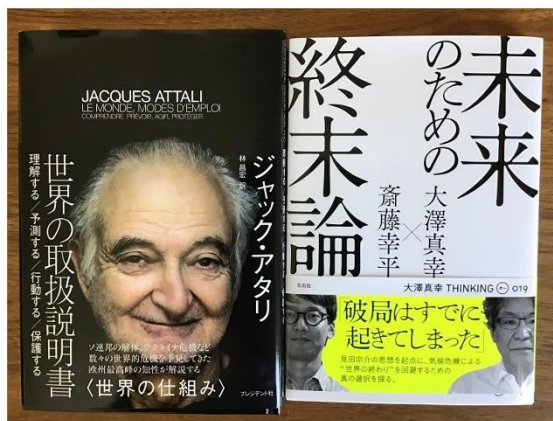
押し付ける訳ではありませんが、共通しているのが、「内田樹氏」です。

内田樹氏と白井聡氏の対談集(「新しい戦前」)ですが、これが今数か月間の日本と世界の状況を、この人たちがどう見ているかということが書いてあるので、ものすごく面白い本です。東京の本屋ではベストセラーでした。

それからこの内田樹氏が釈徹宗氏と「日本宗教のクセ」という本も出しています。これも、旧統一教会やカルト2世などが日本の中でど

ういう宗教なのかわかりやすく書いてあります。是非読んでいただくと面白いと思います。

## 最近の読書から(10月・11月)②



最後になりますが、つい先週読み終わった本です。

この2冊(「未来のための終末論」「世界の取扱説明書」)であります。「未来のための終末論」というのは、2年前にベストセラーになった「人新生の資本論」という本を書いた斎藤幸平氏が大澤真幸氏と対談をしています。

これも現状を考えると面白本だと思い読みました。

この顔をご存知の方が結構い

ると思いますが、ジャック・アタリ氏というフランス人です。

歴代のフランスの大統領の懐刀と言いますか知恵袋と言われている人です。

この人が「世界の取扱説明書」という本を先月出しました。

これは垣根無しにものすごく面白いですので、是非一度ご一読いただければと思います。

「これから世界がどうなっていくのか」という不安を上手に書いていて、どうやって我々はそれを乗り越えていったらいいのだろうかということを書いてある本です。



**あおあお ひろびろ いきいき**

**未来を信じる 帯広**

これが最終ページです。

これからも私は前向きに未来を信じる帯広市民の皆さんと一緒に、開拓者の末裔であることを誇りをもって、未来の世代のために何を残していったらいいのかを真ん中に据えた市政運営をして参りたいと思います。

よろしくご指導を賜りたくお願い申し上げます、私からのお話とさせていただきます。

今日はありがとうございます。

了